



イノベーション・ラボ・アジア最新ニュース

ILAニュース

4月はイノベーション・ラボ・アジア(ILA)チームにとって、イベントの企画やレポート作成に奔走する充実した月となりました。一方で、ソフトバンクも北欧スタートアップへの投資に奔走していました。スウェーデンのFishbrain(スウェーデン)、ノルウェーのAutoStoreとOdaの北欧スタートアップ3社との発表がすべて1ヶ月以内に行われたという記録的な出来事です(詳細は下記ニュースダイジェストを参照)。

日本の投資家から資金提供を受けた北欧スタートアップ企業全リストは、ILAのホームページ「[北欧企業への日本の資金提供](#)」アーカイブからご覧ください(英語/日本語)。

北欧フィンテックレポート発行記念イベント

4月21日には、ILAが日本市場向けにキュレーションをした最新レポート『北欧フィンテック』が、ノルディックイノベーションハウス東京、コペンハーゲン・キャパシティ、一般社団法人フィンテック協会の共同開催による[ウェビナー](#)で紹介されました。

※『[北欧フィンテック](#) (英語版/日本語版)』では、今急成長を遂げている北欧のフィンテックエコシステムから、日本市場に関連するスタートアップ24社を厳選して紹介しています。

当ウェビナーは、大手商社、銀行、VC、大手テック企業、コンサルタント会社、北欧各国大使館など計100人を超える参加者を対象に日本語で行われました。

ILA及びコペンハーゲン・キャパシティからはオリバー・ホールによる日本の北欧エコシステムへの投資動向の紹介を始め、北欧・日本のフィンテックエコシステムの概要、そしてフィンテック企業6社による日本語によるピッチも行われました。

※ウェビナーの様子は[こちらのビデオ](#)からご覧頂けます。

当イベントとレポートを通して北欧とアジアのフィンテックへの関心が高まり、両地域のエコシステムのより一層の協力関係につながることを願っています。ご参加及びご協力いただきました皆様には深く御礼申し上げます。

スマートシティレポート

ILAは持続可能な都市化に取り組む北欧のハブ、[BLOXHUB](#)と提携して北欧のアーバンテック・スタートアップを日本に広める活動をしています。

日本やアジア進出を検討中の北欧アーバンテック、スマートシティ関連でレポート掲載をご希望される企業の方々は、[こちらのフォーム](#) (所要時間5分) にご記入の上、ご応募いただけます。デンマーク産業財団の支援により参加費は無料です。尚、全ての応募企業について日本市場との適合性や関連性を審査させていただきます。

ヘルステックレポート改訂版

新たに9社を追加した改訂版では、計24社のスタートアップ企業のソリューションと日本での活動目標を紹介しています。

[レポートはこちら](#) (英語版/日本語版)、またスタートアップ18社の日本語字幕付き紹介ビデオをILAの[Youtubeチャンネル](#)からご覧頂けます。

今後開催予定のイベント

来たる5月28日、TechBBQは今年初のリアルイベントとなる[MedTech Connect](#)を開催します。

このネットワーキングイベントは、デンマークのメドテック、ヘルステック業界の投資家、スタートアップ、業界やコミュニティビルダーらが一堂に会し、エコシステム内ステークホルダー間のシナジーを高めていくことを目的としています。

プログラムは、コンサルタント会社[Public Intelligence \(日本支社もあり\)](#)による基調講演の他、ILAのプロジェクトマネージャー、ピーター・ヨハンセンが司会を務めるパネル討論会では、代表的なスタートアップ3社を招いて事業の海外展開についての体験談を伺います。

参加費無料(コペンハーゲンでのリアル参加のみ)。登録は[こちら](#)から。

北欧ニュースダイジェスト

- DK ブロックチェーン分析企業[Chainalysis](#)、シリーズDの資金調達で[約105億円](#)を調達し、評価額が2倍の約2210億円超に。
- DK EV所有者向けの充電ポイントマーケットプレイスを構築する[Monta](#)、[約5億円](#)を調達。
- DK/
NO 価格保証返金が自動でできるアプリ[Tjommi](#)、Spring Capital、Vaekstfonden Venture、Tinius Trust、Mathias Mønsteから[約7000万円](#)を調達。
- EE ベンチャーキャピタル企業の[Tera Ventures](#)、「新・北欧諸国」のシードステージスタートアップ後援に、伊藤忠商事、Mistletoe Venture Partners International (日本)などからのファンドを[約56億円](#)でクローズ。
- FI 大規模な炭素除去を商業化したバイオテックスタートアップ[Carbo Coal](#)、米投資家が率いるラウンドで[約7億円](#)を調達。
- NO ソフトバンクが自動倉庫企業[AutoStore](#)の40%を[約3100億円](#)で取得。
- NO 食料品宅配スタートアップの[Oda](#)、ソフトバンクとProsusから[約288億円](#)を調達。フィンランドとドイツにも進出の計画。
- SE スポーツフィッシングネットワークとマーケットプレイスアプリの[Fishbrain](#)、B Capital Group とSoftBank Ventures Asiaらから[約34億円](#)の資金を調達。
- SE 完全電動式ボートメーカー[X Shore](#)、Team Europeが率いる資金調達ラウンドで[約20億円](#)を確保。

「SHIBUYA STARTUP SUPPORT」インタビュー

シブヤ・スタートアップ・サポート(SSS)について、またその取り組みについて教えてください。

SSSは渋谷区の管轄の下、国際的なスタートアップコミュニティの構築を目的とし、スタートアップ企業を渋谷に招致して支援を行っています。サポート内容はスタートアップビザの提供、オフィススペースの確保、銀行口座開設なども含まれますが、主には法務関係全般のサポートです。「ニューノーマル」という取り組みでは、福祉や環境分野でのPOC (概念実証) を行うスタートアップが対象で、自社の製品のフィードバックを実際の顧客から受けることができます。私たちのプロジェクトは昨年2020年にスタートしたので、まだ全て構築中です。

なぜ北欧のイノベーションやスタートアップに関心が?

日本市場の規模は北欧のスタートアップにとって大きなチャンスになるでしょう。また、日本人は一般的に北欧に対して良いイメージがあるので、ブランド化も容易です。日本から北欧企業への投資も増加の傾向にあり、北欧企業の日本進出がスムーズに進む条件が揃っています。

身近に日本で成功を活用している北欧の組織の成功事例は?

Smartly (フィンランド) は日本に事業を拡大し、日本・北欧の両文化を理解している人材を雇用して大きな成果を上げています。すでに自国で成功した後に必要なマーケットリサーチをした上で日本に進出してくる企業は、市場参入にも有利でチャンスがあるでしょう。文化進出の一番重要なのは、独特なビジネス文化、信頼関係構築の重要性、そしてもちろん言葉です。日本企業にとって社会資本と関心度は協力し合う際に不可欠です。事前に良好なネットワークやコミュニティメンバーの信頼を築いておくことは、日本市場参入を目指すスタートアップ企業にとってメリットになるでしょう。



名前: 田中美帆
役職: スタートアップビザ担当責任者
社名: Shibuya Startup Support
所在地: 東京都渋谷、日本
連絡先: info@shibuya-startup.tokyo

どのような北欧のステークホルダーにアプローチを?

北欧と日本の企業同士を繋ぐ投資家、そしてスタートアップ支援においては、投資家とスタートアップを結ぶコミュニティビルダーですね。SSSはまだ立ち上げて間もないので、どのように投資を取り巻くコミュニティを構築するかを学びたいです。その他のグループではエコシステムビルダーです。どのように北欧スタートアップエコシステムで協働が行われているのかを教えてくださいたいです。日本の多くの都市でもスタートアップとの取り組みが始まっていますがまだアクションには至っておらず、知識共有もないのが現状です。スタートアップを擁する都市が互いの境界を超えて、どのようにスタートアップエコシステムを効果的に構築していくことができるかを探っていきたいです。

お知らせ

イベント 5月12日 Scaling Nordics to Asia - ノルディックイノベーションハウス(NIH)シンガポール・香港・東京によるジョイントインフォウェビナー。内容は、今後のプログラムや活動、またこれからアジア3都市で事業を軌道に乗せるためにNIHが北欧スタートアップ、スケールアップ、成長企業向けに行っている支援など。参加費無料。お申し込みは[こちら](#)から。

イベント 5月28日 MedTech Connect - イノベーション・ラボ・アジアとTechBBQが共同主催するネットワーキングイベント。メドテック、ヘルステック限定で知識共有やネットワーキングを通して業界のスタートアップと投資家や関係者を繋ぐ。参加費無料、お申し込みは[こちら](#)から。

編集者



ピーター・ヨハンセン
プロジェクトマネージャー
pj@asia-house.dk



ユリアン・森江・原・ニルセン
日本担当コンサルタント
jni@techbbq.org

INNOVATION LAB ASIA

「イノベーション・ラボ・アジア」はデンマーク産業財団の支援の下でAsia HouseとTechBBQが共同で運営するプロジェクトです。詳しい内容については以下をご覧ください。



報告書(日本関連)



[全ての報告書を見る](#)

